

光産業技術マンスリーセミナー

光協会では、光産業・技術の普及事業の一環としてマンスリーセミナーを毎月第3火曜日(原則)に開催しております。このセミナーは、光産業技術に関連する幅広い専門家を講師に迎えて、内外のトピックスや最新の情報をわかりやすく解説していただくものです。

503 回	4/15 (火)	持続的農畜水産業のための 分光・画像センシング技術	京都大学 農学研究科 教授 近藤 直氏
<p>(概要) 農業、畜産業、水産業は食料生産において最も重要な産業であるが、数多くの環境負荷を引き起こす原因ともなっており、その持続的生産が危ぶまれている。特に、農畜水産業が関わっている地球温暖化をはじめとする環境問題、食品ロス、タンパク質の高効率生産を追求したための動物犠牲等の問題を早急に解決することが喫緊の課題である。本講演では、食料-環境-動物福祉問題を解決することを目的とし、近年開発されたX線から赤外線までの光センシング技術について具体的な事例を挙げて議論する。</p>			<p>受講申込</p> 
504 回	5/20 (火)	データセンタエクステンジのための Cloud-nativeで Open&Disaggregatedな 光ネットワークアーキテクチャ	日本電信電話株式会社 NTT未来ねっと研究所 フロンティアコミュニケーション研究部 主幹研究員 西沢 秀樹氏
<p>(概要) 近年、面的に展開した多対多のデータセンタ拠点間において、光波長パスを用いてキャリア・DC・クラウド等多種多様なユーザーのTRx間を需要に応じてオンデマンドに接続するデータセンタエクステンジ(DCX)が注目を集め、IOWNグローバルフォーラム等で議論が進められている。DCXを実現することで、各事業者はメトロエリアに分散されたデータセンタを仮想的に一つの大規模データセンタとして活用できる。本講演では、光伝送領域のデジタルコヒーレント技術とデータセンタにおける仮想化技術を組み合わせたDCXのための新しいインフラアーキテクチャと要素技術を提案し、日米欧で実施したフィールド検証した結果を報告する。</p>			<p>受講申込</p> 
505 回	6/17 (火)	低消費電力ネットワーク、信号処理を目指した 光デバイス - 適材適所な材料を用いて -	早稲田大学 名誉教授 宇高 勝之氏
<p>(概要) 昨今のAIの著しい普及はデータセンタやグローバルネットワークのさらなる大容量化、高速化を促進させているが、同時にこれらネットワークの低消費電力化の要請は一層喫緊の課題となっている。光デバイスの高速化と共に、全フォトニックネットワークに象徴されるように電子デバイスから光デバイスの置き換えもシステムの低消費電力化に大きく貢献すると考えられている。その際、機能に応じて光デバイスの構造は元より適材適所な材料選択が重要であり、かつそれらデバイスを有機的に融合したハイブリッド集積化も不可欠となる。このような観点から、講演者が取り組んできた光デバイスを含めて、技術動向を俯瞰したい。</p>			<p>受講申込</p> 

光産業技術マンスリーセミナー 参加要領

会場：オンライン開催
定員：90名 (定員になり次第締め切らせていただきます。)
時間：15:30~17:30

参加料：銀行振込でお支払い下さい。(消費税込み)
光協会賛助会員：1,500円
一般：3,000円
大学・公的機関：無料(学生・院生含む)

お申込み：各回毎の二次元バーコードからお申し込みください。詳細は下記HPをご参照ください。

マンスリーセミナーHP <https://www.oitda.or.jp/seminar/monthly/>

事務局：マンスリーセミナー担当 武富・瀬戸山 Email: mly@oitda.or.jp TEL: 03-5225-6431

